

個人による推薦（農地利用最適化推進委員）

被推薦者										推薦者					
氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況			担当地区	氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	推薦理由	農業委員 への推薦
				職名等	在職期間	営農 状況(年)	営農 類型	耕作 面積(a)							
おさき 尾崎 正明	男	70	農業	和歌山県庁 J Aながみね理事 J A和歌山ながみね地域本部委員長	昭和55年12月～平成28年3月 令和2年7月～令和7年3月 令和7年4月～現在	33	水稲 果樹	130	第11地区	おかうら 岡裏 雄治	男	84	農業推進委員	認定農業者として農業に従事するかたわら、合併したJ A和歌山 ながみね地域本部委員長として、海南市の農政発展のために尽力して います。又自治会の役員として活躍される一方、中山間事業・多面 的事業を活用し、地元農業者や水利組合等とも連携を図りながら、 台風や水害の後の農地点検やため池・水路の補修、草刈り等農地の 保全活動にも積極的に取り組んでいます。	なし
										こだま 小玉 美津雄	男	75	区長		
										べついん 別院 勝	男	74	農業(木津水利組合 役員)		
はやしぐち 林 口 和司	男	67	農業	株式会社中西工芸 海南市農地利用最適化推進委員	昭和52年3月～平成18年11月 令和5年7月～現在	18	水稲 果樹	200	第1地区	しばもと 柴本 義裕	男	74	農業	異農政推進会に於いて協議の結果、林口和司氏を第1地区の農地 利用最適化推進委員として引き続き務めていただくことに全員一致 で決定しました。	なし
										ふじた 藤田 安夫	男	77	農業		
										たけうち 竹内 伸之	男	60	会社員		
いけばた 池端 正和	男	76	農業	海南市農業協同組合 海南市農地利用最適化推進委員	昭和48年～平成8年3月 平成29年～現在	55	水稲 施設野菜	41	第2地区	しばもと 柴本 義裕	男	74	農業	異農政推進会に於いて協議の結果、池端正和氏を第2地区の農地 利用最適化推進委員として引き続き務めていただくことに全員一致 で決定しました。	なし
										たむら 田村 幸昭	男	61	-		
										ふじさか 藤坂 典生	男	86	農業		
つじ 辻 雅也	男	60	農業	和歌山ノーキョー食品工業㈱ 自営(農業) 海南市農地利用最適化推進委員	昭和62年4月～平成13年2月 平成13年3月～現在 平成29年7月～現在	24	果樹	100	第3地区	いしばし 石橋 進一	男	66	農業	推薦理由と致しまして、柑橘を中心に栽培されており農業にたい する意欲が旺盛であり、地域においても模範的な農業者でもありま す。 地元の方々からも信頼が厚く精通していることから、辻雅也氏を 第3地区農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	なし
										やまぞえ 山添 高道	男	75	農業		
										なかにし 中西 稔	男	72	農業		
やまぞえ 山添 高道	男	75	団体職員 (兼業農家)	公立学校教員 社会福祉法人一峰会 一般社団法人和歌山県セルブセンタ ー 代表理事 海南市農地利用最適化推進委員	昭和53年4月～平成20年3月 平成20年4月～令和5年3月 令和5年4月～現在 令和2年7月～現在	17	果樹	30	第4地区	いしばし 石橋 進一	男	66	農業	山添高道氏は法人役員勤務の傍ら兼業農家として特に鳥居地区の 農業振興に尽力され、尚、担当の藤白、冷水地区も詳しく、また、鳥 獣被害を減らすため狩猟免許取得する等農業者として奮闘されてお られます。 地元の方々からも信頼が厚く精通していることから、山添高道氏 を第4地区農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	なし
										なかにし 中西 稔	男	72	農業		
										つじ 辻 雅也	男	60	農業		
なかにし 中西 稔	男	72	農業	株富士興産 自営(農業) 井田農業実行組合長 ながみね農協監事 海南市農地利用最適化推進委員	昭和59年退職 昭和60年～現在 平成26年～現在 平成27年～平成30年 平成29年～現在	40	露地野菜 花き	170	第5地区	いしばし 石橋 進一	男	66	農業	推薦理由と致しまして、花きを中心に栽培されており農業にたい する意欲が旺盛であり、地域においても模範的な農業者でもありま す。 地元の方々からも信頼が厚く精通していることから、中西稔氏を 第5地区農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	なし
										やまぞえ 山添 高道	男	75	農業		
										つじ 辻 雅也	男	60	農業		
ますもと 舩本 隆	男	63	農業	有限会社下津フードサービス 舩本出荷組合	昭和61年～平成11年3月 平成11年～現在	25	果樹	120	第15地区	どうおか 堂岡 久夫	男	74	地区役員	丸田地区で農業に長年従事し、温厚な性格と強い責任感で、地域 農業の推進役として活躍しております。今後の地域農業の発展に向 けての活動に高い意欲をもっていることから、農地利用最適化推進 委員として強く推薦します。	なし
										いわもと 若本 陽子	女	59	地区役員		
										うえみち 上道 敏義	男	51	会社員		

個人による推薦（農地利用最適化推進委員）

被推薦者										推薦者							
氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況			担当地区	氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	推薦理由	農業委員 への推薦		
				職名等	在職期間	営農 状況(年)	営農 類型	耕作 面積(a)									
いしばし 石橋 しげこ	女	76	農業	市坪婦人消防隊隊長 和歌山県農業士連絡協議会副会長・ 会計等 全国農業士会連絡協議会理事 海南市都市計画審議会委員 海南市農地利用最適化推進委員	約10年 平成12年～平成25年 平成21年～平成24年 令和4年9月～現在 令和2年7月～現在	56	施設野菜 果樹	51.5	第19地区	もりもと 森本 明準	男	64	会社員	これまで、婦人団体や農業士等で活動され、その実績から強い責任感を持って活動されています。 現在も海南市農地利用最適化推進委員として活躍されており、私たちは上記の活動を踏まえ、石橋しげこさんを推薦します。	なし		
				みき 三木 宏郁	男					73			農業				
				つちだ 土田 かずひろ 和弘	男					73			農業				
ばば 馬場 のぶゆき 伸之	男	65	農業	農業	昭和53年～現在	43	果樹	400	第12地区	やまさき 山崎 国寛	男	51	自営業	43年にわたり農業に携わってきており、地域の中核農家として日々熱心に取り組んでいる。	なし		
										なかにし 中西 げんぞう 源藏			男			70	農業
										ばば 馬場 まさし 将司			男			67	農業
はしづめ 橋爪 としふみ 俊典	男	63	農業	農事組合法人シトラスファーム俊菓	平成28年10月3日～現在	43	果樹 施設果樹	350	第18地区	さかもと 坂本 孝道	男	51	小松原区長	下津町農業研究会青年同志会の会長を務められ、若手の育成に尽力されてきました。日本一のみかん作りを目指し、技術の向上に邁進してきました。近年は地元の篤農家や意欲ある新規就農者と共に法人を立ち上げ、目標に近づいています。 昨年からは加茂地区の連合自治会長も務めておられます。	なし		
										おの 小野 たかふみ 貴文			男			50	橋本副区長
										うちしば 内芝 かずや 和哉			男			64	農業
やました 山下 なおみ 尚美	女	59	農業	ようすい保育園 農業	昭和61年4月～昭和63年3月 昭和63年4月～現在	37	果樹	230	第20地区	なかにし 中西 くにひろ 久仁廣	男	79	農業	婦人会、児童館委員などの地域活動をしながら、家庭と農業を両立されてきました。 後継者も育てられ、将来に向けた継続できる農業経営を営まれています。	なし		
										かさい 笠井 まさのり 雅功			男			69	農業
										なかかわ 中川 しんご 真吾			男			42	団体職員

団体による推薦（農地利用最適化推進委員）

被推薦者										推薦者						
氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況			担当地区	名称	代表者又は 管理人の氏名	目的	構成員 の数	構成員の 資格・要件	推薦理由	農業委員 への推薦
				職名等	在職期間	営農 状況(年)	営農 類型	耕作 面積(a)								
しみず 冷水 みつる 充	男	58	会社役員	和歌山ノーキョー食品工業㈱ 大保香料株式会社	平成2年4月～平成6年4月 平成6年5月～現在	20	水稲 果樹	35	第8地区	南野上地区農政推 進協議会	会長 もりさわ 森澤 よしつぐ 義嗣	農業者の団 体で農業の 推進を図る。	120人	農地を有する者	冷水充氏は、上谷地区を含め奥部中山 間地内において常に先陣に立ち活動して おります。また南野上地区にあっては自 治会を含め他の機関の役員に従事し、住 民の信頼を得ております。この度、本会役 員において南野上地区農地利用最適化推 進委員として推薦いたします。	なし
なかむら 中村 ひろかず 泰和	男	70	農業	株式会社紀陽銀行 海南市農地利用最適化推進委員	昭和54年～令和5年1月 令和2年7月～現在	40	水稲 露地野菜 果樹	40	第9地区	別院地区自治会	会長 おかもと ひでゆき 岡本 秀之	自治会活動	200人	海南市別院地区 の居住者	農地利用最適化推進委員(2期)として の実績から職務に精通しており、職務を 適切に行うことができる。 地域農業に精通しており、常に向上心 を持ち、地域の担い手農家からの信頼も 厚い。	なし
やまもと 山本 ひろし 宏	男	65	会社員 農業	七山田人水利組合役員	令和3年1月～現在	15	水稲 露地野菜 果樹	130	第10地区	七山田人水利組合	くぼ た 久保田 みつゆき 満之	水利	35人	水田所有	山本宏氏は長年農業に携わっており、 水利組合長の他にも、地域の役職を兼務 しています。 地域の実情に明るく、住民からの信頼 も厚いため、推薦いたします。	なし
やまの 山野 みつお 光生	男	67	農業	自営	昭和55年ごろ～現在	48	果樹	50	第17地区	中地区自治会	自治会長 とい ひでかず 土井 英和	行政と連携し、 住民生活の円 滑化と住民の 交流を主たる 目的とする。	470人	地区内居住者	中地区内で農地保全委員代表や岡池窪 水利組合代表など農業に貢献された実 績を鑑み、中地区自治会として前記1の 者を強く推薦します。	なし
もり 森 けんぞう 賢三	男	65	農業	小畑区長 小畑中山間役員 マルコ柑橘出荷組合長 海南市日本農業遺産推進協議会 委員	令和6年4月～令和7年3月 令和2年4月～令和7年3月 平成30年8月～令和7年7月 平成29年～現在	16	果樹	137	第13地区	小畑区	区長 たけもと たくじ 竹本 卓司	小畑地区の 自治	70人	小畑地区に住居 をもつもの	森氏は、積極的に農業、柑橘の魅力を入 外に発信しています。 みかんの森プロジェクトとして、新し い商品開発を行い、遊休地の活用や他地 域の人々の関心を農地に向けようとつと めています。又、区長、中山間役員、出荷 組合長など、リーダーシップに優れ、協調 性もあり、これからの海南市の農業の発 展に寄与してくれると信じています。	なし
いけべ 池邊 しげゆき 重幸	男	64	農業	農業	昭和57年～現在	43	果樹	200	第16地区	梅田地区自治会	梅田区長 なかみち きみお 中道 公男	自治活動	119人	梅田地区民	自治会長をされた経験もあり、地区の 事をよく把握されていること、長年に渡 り専業農家に携わり、農業に対する熱 意と情熱もあると思うので、池邊重幸さ んを推薦いたします。	なし

応募（農地利用最適化推進委員）

氏 名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況			担当地区	応募理由	農業委員 への応募
				職名等	在職期間	営農 状況(年)	営農 類型	耕作 面積(a)			
たなか 田中 基晴	男	74	農業	農林水産省・農業技術研究所(のちに国立研究法人「農研機構」) 帰農 海南市農業委員 海南市農地利用最適化推進委員	昭和51年～平成24年3月 平成24年～現在 平成23年～平成26年 令和2年7月～現在	14	果樹	110	第14地区	定年帰農して14年となる。個人的には、環境安全と安心安全をめざして、減農薬栽培に取り組み、「和歌山特別栽培農産物表示認証」を受けている。 また、帰農後すぐに、中山間事業の「方地区地域保全会」（方北・方南地区）の書記として2期10年にわたり活動し、地域農業の維持に一定の役割を果たしていると思っている。 当地区でも高齢化の波は例外なく押し寄せており、耕作放棄（廃圃）の波は加速化する傾向にあり、何らかの根本的対策が必要であり、ここ数年が勝負どころであると感じている。 これまで2期6年にわたり農地利用最適化推進委員を拝命してきたが、さらに地域農業の維持発展に微力ながら対処・貢献できればと考えています。	なし
かしはら 柏原 敏男	男	70	農業	三菱電機㈱ 海南市農地利用最適化推進委員	昭和49年4月～平成28年3月 令和5年7月～現在	10	水稻 露地野菜	70	第7地区	従来から、農業実行組合役員・水利組合長を歴任し、地域発展に貢献した。又令和5年7月から3年間推進委員を務めた経験をいかし、業務を遂行します。	なし
おかもと 岡本 敏男	男	49	農業	営農	平成9年4月～現在	29	水稻 果樹	200	第21地区	前任者からの推せんをうけたので	なし
みやもと 宮本 弘之	男	74	農業	コスモ石油株式会社 全農エネルギー株式会社 海南市農地利用最適化推進委員	昭和45年4月～平成18年5月 平成18年6月～平成25年3月 平成29年7月～現在	22	水稻 果樹	100	第6地区	耕作放棄による遊休農地の発生防止や解消に向け、農地の集積、集約で優良農地の確保に取り組む支援ができればと考え応募しました。	なし